

げんでんふれあいギャラリー展示

◆第27回(令和6年度)小学生人権ポスターコンテスト及び
 第43回(令和6年度)中学生人権作文コンテスト福井県大会入賞作品展
 1月7日(火)～1月12日(日)(初日は12:00から、最終日は15:00まで)



福井県内の小学5・6年生の児童が描いた人権ポスターや、中学生が書いた人権作文の入賞作品展です。いじめ問題や男女差別問題等、人権をテーマとした作品41点を展示しています。
 (主催: 福井地方法務局, 福井県人権擁護委員連合会)

◆敦賀市内高等学校生徒 3校合同作品展
 (敦賀気比高等学校/敦賀工業高等学校/敦賀高等学校)
 1月21日(火)～1月26日(日)

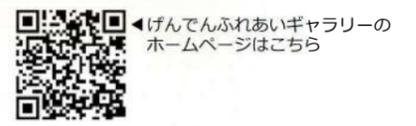


敦賀市内の高等学校3校(敦賀気比高等学校/敦賀工業高等学校/敦賀高等学校)合同の絵画、書道、研究製作等の作品展です。学校のクラブ活動等で生徒の皆さんが制作した作品25点を展示予定です。

2025年度のギャラリー展示利用申し込みの受付を行います
受付期間 1月13日(月)～19日(日) 9:30～16:30
 ご利用の案内、申込用紙などは当社ホームページからダウンロードできます。(1月7日(火)～)メール、FAX、郵送受付可。詳細は下記までお問合せください。
 なお、展示利用のご希望期間が重複した場合は抽選となります。



げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町2丁目9-16
 フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
 開館時間 9:30～16:30 休館日 12月29日～1月3日



イベントブース出展のお知らせ

1月イベント出展情報 お誘いあわせのうえ、是非お越しください。

第50回 福井県越前海岸水仙まつり

日時/イベント名	会場	内容
1月11日(土)9:30～15:00 水仙・カニフェア	道の駅「越前」駐車場 (越前町厨 71-335-1)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)
1月19日(日)9:30～16:00 こしの水仙まつり	越前水仙の里公園 (福井市居倉町 43-25)	・写真キーホルダー (数量限定のため無くなり次第終了)

げんでん LINE 公式アカウント=お友達登録をお願いします=

当社では、LINE公式アカウントの運用を2024年7月より始め、福井地区での当社イベント情報や敦賀発電所情報(以下①～⑤)などを発信しています。是非、お友達登録をしていただき、最新情報をご覧ください。
 ①当社イベント情報、②広報紙、③放射線モニタリングデータ、④プレス公表情報、⑤敦賀原子力館案内
 その他に、お友達登録の皆さまのお楽しみとして、スタンプカード(ショップカード)があります。地域での当社イベントブースへの来場の他、敦賀原子力館、ふれあいギャラリー来場時に1ポイントを付与させていただきます。15ポイントでゴール到達となります。ゴール達成の方に特典を贈呈いたします。



▲お友達登録(無料)はこちら

本資料のお問合せ先: 日本原子力発電株式会社 (略称: げんでん) 敦賀事業本部 立地・地域共生部
 TEL:0770-25-5713 住所: 敦賀市本町2丁目9-16

げんでん いんふおめーしょん 1月号

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年は大変お世話になり有難うございました
 本年も地域の皆さまに信頼され安心していただけるよう
 敦賀発電所の安全性と信頼性向上に全力で取り組んでまいります
 今後とも何卒よろしくご指導のほどお願い申し上げます



敦賀事業本部長

- | | |
|--------------------------|-------|
| 敦賀事業本部長 | 坂井 毅志 |
| 敦賀事業本部 副事業本部長兼敦賀発電所長 | 寺谷 康治 |
| 敦賀事業本部 副事業本部長 | 南 浩 |
| 敦賀事業本部 立地・地域共生部長 | 浦上 正雄 |
| 敦賀事業本部 敦賀建設準備事務所長 | 福田 康夫 |
| 敦賀事業本部 敦賀総合研修センター所長 | 和佐 尚浩 |
| 敦賀事業本部 美浜原子力緊急事態支援センター所長 | 白石 浩一 |



1. 敦賀発電所の状況 (2025年1月8日現在)

プラント(炉型)	状況
1号機(沸騰水型)	●2017年4月19日～ 廃止措置中 (廃止措置期間:24年) ○2015年4月 営業運転終了 ○第6回定期事業者検査中(2024年3月27日～2025年3月上旬予定) ○建屋内廃棄物移送ルート等確保に伴う機器解体工事(2024年10月1日～) 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2号機(加圧水型)	電気出力116.0万kW, 1987年2月17日の営業運転開始以降の総発電電力量1923.0億kWh ●2011年8月29日～ 第18回定期検査中 =敦賀発電所2号機の新規制基準への適合性審査について= 2023年8月31日、敦賀発電所2号機のK断層の活動性及び連続性に限定した設置変更許可申請の補正書を原子力規制委員会に提出後、8回の審査会合、2回の現地調査などで審査を進めていただきました。 2024年11月13日、原子力規制委員会が敦賀発電所2号機の敷地内のD-1トレンチ内に認められるK断層の活動性及び連続性について新規制基準に適合していると認められないことから、敦賀発電所2号機の設置変更許可申請に対して、許可をしないことを決定したことは、大変残念であります。 当社としましては、敦賀発電所2号機の設置変更許可の再申請、稼働に向けて取り組んでまいります。申請に必要な追加調査の内容について、社外の専門家の意見も踏まえながら具体化してまいります。 当社の取り組み状況等につきましては、立地自治体をはじめ、地域の皆さまへの情報発信に引き続き努めてまいります。 (2024年11月13日 当社ホームページでお知らせ済み)

2. 敦賀発電所3,4号機準備工事の状況 (2025年1月8日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理及びコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続しています。



建設予定地の状況(2024年12月25日撮影)

3. 次世代層への教育支援活動

2024 福井県小・中学生科学アカデミー賞への支援

昨年12月7日、福井新聞社・風の森ホールにて「2024 福井県小・中学生科学アカデミー賞」（福井新聞社主催、当社協賛）の表彰式が行われました。

この賞は、児童生徒の優れた理科の自由研究を対象にした、県内の小中学校教育関係者からも高い評価をいただいているコンクールであり、31回目を迎えた今年は、約17,000点もの応募作品の中から、105作品（個人102作品と団体3作品）と原電社長賞4校が表彰されました。

当社からは、優秀な作品を多く応募された学校に贈られる「原電社長賞」を受賞した、「福井大学教育学部附属義務教育学校（5年生）」、「勝山市村岡小学校」及び「鯖江市中央中学校」、「福井市至民中学校」の4校に盾と副賞を贈呈しました。

当社はこれからも、地域の次世代層への教育支援に取り組んでまいります。



坂井事業本部長による原電社長賞贈呈の様子



優秀賞作品展示会場の様子

4. コミュニケーション活動

(1) げんでんアドバイザー懇談会（施設見学会）の実施

昨年12月11日、げんでんアドバイザー*の皆さまに、敦賀総合研修センターおよび美浜原子力緊急事態支援センターをご見学いただきました。

敦賀総合研修センターでは、施設見学のほか、敦賀発電所2号機の中央制御室を模擬した運転訓練設備（フルスコープシミュレーター）にて、福島第一原子力発電所の事故事象（電源喪失等）を再現し、現在では事故後に強化された新規制基準に基づく電源システムの強化など、さまざまな設備拡充により、安全に原子炉の冷却確保が出来ることについてご見学いただきました。

また、美浜原子力緊急事態支援センターでは、原子力災害の収束活動で使用するロボット、無線重機操作の様子やドローンなどをご見学いただきました。

アドバイザーの皆さまからは、敦賀総合研修センターにおける研修内容などたくさんの質問をいただきました。今後もアドバイザー懇談会などを通じて、コミュニケーション活動に努めてまいります。

【敦賀総合研修センター】



フルスコープシミュレータ見学の様子

【美浜原子力緊急事態支援センター】



ロボット見学の様子



ドローン見学の様子

*当社は、地域の皆さまとのコミュニケーション活動を通じ、その中でいただいた貴重なご意見などを事業運営に活かしていく取り組みを進めています。この取り組みの一つとして、各種団体からご推奨いただいた方々による「げんでんアドバイザー懇談会」を実施しています。

(2) 訪問対話活動の実施

地域の皆さまとのふれあい活動として、定期的に「訪問対話活動」を行っています。

原電グループ社員延べ約520名が二人一組になり、昨年9月に敦賀市の区長宅、その後11月下旬から12月中旬にかけて敦賀市内全戸および県内近隣町の区長宅を訪問（計約27,000戸）し、敦賀地区各事業所の近況に加え、敦賀発電所2号機の審査結果や今後の対応等を説明させていただきました。

訪問先の皆さまからは、「安全第一でお願いします」、「2号機の不許可は残念。再稼働に向けて頑張ってください」、「3,4号機の建設を進めるべきではないか」など、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

今後も各種活動を通して、地域の皆さまとのコミュニケーションを深めてまいります。



訪問対話活動（敦賀市内区長訪問）の様子

5. 敦賀総合研修センター 公開研修コースのお知らせ



敦賀総合研修センターのホームページはこちら

敦賀総合研修センターでは、2024年度30コースの公開研修開催を予定しており、以下はお申込み期限間近となっている主なコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細内容、応募方法並びに受講料につきましては、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/>

研修名	研修概要	研修期間	申込み期限
原子炉施設廃止措置工事学習コース	原子力発電所構内において、廃止措置工事に初めて従事する上で必要となる発電所ルールの概要、技量や手法、工事要領検討について講義と実習により学びます。	2月25日 ～ 2月26日（午前） （1.5日間）	1月16日
ヒューマンファクターコース	どんなに優秀な人でもヒューマンエラーから逃れることができません。人間の特性を知り、エラーを防ぐ対策を講じることが大切です。本研修ではヒューマンファクターの基礎的知識（人間の基本特性や集団特性など）を理解するとともに、作業時のヒューマンエラーの防止方を学びます。 ヒューマンエラーとは人に起因する誤りのことであり、人為ミスとも呼ばれます。誰もが起こす可能性があるヒューマンエラーの防止方を学ぶことはとても有益です。広く一般の方にもお薦めします。 2日間のコースですが、1日単位の受講も可能です。	【基礎】 2月27日 【管理・事例】 2月28日 （2日間）	1月17日

公開研修に関するお申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市香見165号9番地6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（研修申込み専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp



6. 主な報道発表（2024年12月2日以降）

12月2日

▼詳細な内容はこちら



敦賀発電所1号機 アスファルト固化設備 水噴霧消火ポンプケーシング部のき裂について

敦賀発電所1号機（廃止措置中）において、2024年11月21日16時05分頃、新廃棄物処理建屋1階（管理区域）にて、アスファルト固化設備の消火設備の点検のため水噴霧消火ポンプ（以下、「当該ポンプ」という。）を運転していたところ、当該ポンプからろ過水^{※1}約400リットルが飛散しました。このため、当該ポンプを停止するとともに出入口弁を閉止したことにより、16時11分頃、ろ過水の飛散は停止しました。

当該ポンプを点検した結果、ケーシング^{※2}部にき裂を確認しました。
なお、飛散したろ過水に放射性物質は含まれておらず、本事象による周辺環境への影響はありません。また、事象発生時に当該ポンプ付近にいた当社社員1名および協力会社社員2名が被水しましたが、測定の結果、汚染はありませんでした。

今後、ケーシング部にき裂が発生した原因を調査してまいります。

※1 河川から取水した水をろ過装置によりろ過した水。

※2 ポンプ外殻のことで中に羽根車が納まる。